

ふみびと

第305号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

回り道の物語 日々を豊かに

「移動」と「旅」

「歩くのが苦手」

そう言うといつも車移動だから面倒臭がっているのだと思われれるのですが、実はせっかちな性格のため、歩かずに走って目的地まで行くこうとするとところがあるから。

走ればあっという間に着くすぐそこまでも、歩いて行くとその二倍くらいの時間がかかってしまうことがなんとなく焦れたい気がしてしまうので、気がつくとき全力とまではいかないまでも小走りし

てしまう。そんな「前」

ばかり見ている性格だからか、見落としてしまっていることが多い気がします。

先日車のバッテリーが上がってしまったため、仕方なく歩くことになった帰り道。夜でも下がらない蒸し暑い気温だったこともあって、さすがに走る気にもならず歩いて帰ったのですが、いつも脳目も振らずに車で通り過ぎる道はまるで未知の世界。



左右の小道の先に小さく佇む昔ながらの喫茶店を見つたり、一見するだけでは気にも留めないような何の店かもわからない建物に興味を引かれたり。意外といつも通り過ぎるだけの道も新たな発見があることを知りました。

車で行けば5分10分の短い「移動」。歩けば30分のちよつとした「旅」。早く目的地に着けることとは便利なことですが、20分の「回り道」の分だけ見える景色もあるものです。

お知らせ

次回発送日

10月3日の予定です。送りたいお手紙がある場合には、9月30日まで事務局へ届くよう余裕をもってお送りください。

本来2回目の発送は9月26日(第4週目)の予定でしたが、その締切日の週に祝日が多く事務局への手紙の到着が間に合わない方が多く発生する可能性があるため発送日を1週間後ろへずらししました。

なお、10月中の発送は17日と31日も行いますので発送回数は維持されます。発送日の変更でご不便をおかけいたします。

関わりの深さ

たとえばこんな経験はないだろうか。今まで何度モ口にしていたお菓子。もともとおいしいとは思っていたけれど、何の気なしに箱に書かれた説明書を読んでみたら、より一層おいしさが感じられる。一口食べることにたった人の工夫や苦勞が染み込んでくるように、味わいが増す。

他人にも土地の歴史を知ることその場所の景色が感慨深いものになったり。今まで興味のなかった有名人の意外なエピソードを知ることになるようになった、なん

そのものや人自体には変わりはない。だけど、まつわる物語がその魅力をより一層あらわにしてくれる。逆に言えば、ただ接するだけでは、本当のよさを知らずに終わってしまうのかもしれない。ちよつとした知識が人生を豊かにしてくれる。知ることを面倒くさがらずに生きていきたい。

風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。あ返信筒にのり封下まで交流は。事務局の返信筒にのり封下まで交流は。事務局の返信筒にのり封下まで交流は。

